Engineer 技術助言

セキュリティ

9 件の実績

システムの各部分を結び付ける

「セキュリティ」に分類した実績は、稼働するシステムの一部分を示しています。その部分を他の業務につなげるお手伝いをします。 アカウント、パスワード、権限を整理し、業務に必要なアクセスだけを付与し、退職者の権限は当日に解除します。

サービスを見る お問い合わせ →

比較できる課題を探す

ご自身の状況に近い事例をご覧ください。振り返りでは、技術名だけでは分からない、結果を導いた判断を説明しています。 チームの意思疎通と協働を改善 — 8,000 チームの意思疎通ツールで削減した時間

チームの意思疎通と協働を改善 お問い合わせ →

チームの意思疎通と協働を改善

Slack、Mattermost、1Password、Jiraを導入してチームの意思疎通と協働を改善し、8,000時間の作業を削減した。

プラットフォームの基礎技術方針を策定

2025年11月のリポジトリ開設後の数週間に、多層構成、データベース中心のデータアクセス、警告ゼロという基礎方針を定め、9か月後も維持した。

チームの協働を自動化

チームの協働、パスワード管理、タスク・時間管理を自動化し、プロジェクト実績を半自動で紹介する仕組みも構築して、チームの生産性を高めた。

Stripe・アプリ内購入の利用権限を構築

StripeとApple・Googleのアプリ内購入に対応する決済・利用権限層を構築し、サーバーで検証する11テーブルのアクセスモデルによって、一覧、検索、エクスポートの利用を制御した。

企業所有権の申請・審査を構築

利用者による企業所有権の申請から管理者の審査までを実装し、承認時に編集権限を決める認可グラフが更新される、一連の仕組みを構築した。

継続的なセキュリティ検査を運用

コード検査、DAST、依存関係・脆弱性検査、SBOM生成、秘密情報検査、SHA固定のActionsと、21件の文書によるセキュリティ監査を組み合わせた継続的なセキュリティ活動を確立した。

認証情報漏出後に対象範囲の規則を記述

構成変更によって別会社の資産一覧、ファイアウォール許可、文章が混入したことを受け、リポジトリの対象範囲を定める規則を記述し、隔離した残存物も除外せず秘密情報検査の対象に残した。

全FFI呼び出しを検証する構文解析器を作成

手書きの仮Cヘッダーで、削除済みの3関数を呼んでもコンパイル・リンクが通り実行時に落ちた問題を受け、実際の7,308行のCヘッダーを読み、全呼び出し箇所、列挙定数、ポインター所有クラスのfinal指定を検証する構文解析器を作成した。

利用者を責めないエラーメッセージに改訂

実際にはプロバイダーがアプリ専用パスワードを要求していたのに、サインイン拒否を利用者の入力誤りとするエラー表示を受け、文書化した文体基準に従ってメッセージを書き直し、プロバイダー名を明示するテストを加えた。

技術的な取り組みを絞り込む

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

自社の状況に当てはめる

お使いのシステムで「セキュリティ」がどのように関わっているかをお聞かせください。適したサービスを選び、その業務範囲を定めるお手伝いをします。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く 連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://advisory.engineer.company/ja/categories/security/